

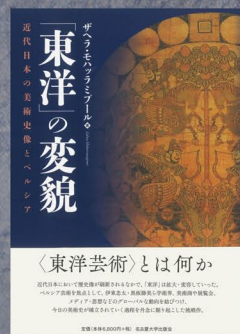
日本語で書かれる美術史

～海外出身の研究者が執筆経験を語る～

📅 2025年 6月21日 (土) 16:30～18:30

国際日本文化研究センター 第6共同研究室
& オンライン(Zoom)

本セミナーでは、『「東洋」の変貌—近代日本の美術史像とペルシア』（ザヘラ・モハッラミプール著、名古屋大学出版会、2025年）をめぐり、著者に加えて異なるバックグラウンドを持つ3名の登壇者を迎え、日本語で研究を執筆・発表することについて検討する。日本語を母語としない研究者は、いかに「言語の壁」を乗り越え、自らの研究を言語化できるのか。美術史・文化研究における研究・執筆言語の問題を美術史と日本語教育を専門とする研究者が語り合う。



登壇者



ザヘラ
モハッラミプール

国際日本文化研究センター
上廣国際日本学研究部門
特任助教（比較文学比較文化）



マグダレナ
コウオジェイ

東洋英和女学院大学国際
社会学部准教授（日本と
東アジアの近代美術史）



岡 葉子

帝京大学外国語学部
国際日本学科講師
（日本語教育）



張 景怡

総合研究大学院大学国際日本
研究コース博士後期課程
（近代日中美術交渉史）

司会 駒居 幸

国際日本文化研究センター総合情報発信室特任助教

言語 日本語

参加費 無料、要事前申込（対面参加は先着10名まで）

対象者 研究者（学生含む）

主催

国際日本文化研究センター上廣国際日本学研究部門
〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2
Email: ugjs-info@nichibun.ac.jp



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国際日本文化研究センター
International Research Center for Japanese Studies

申し込み方法

申し込みフォームから必要事項を記入しお申込みください。

<https://forms.office.com/r/buR5vUh0D2>

締切 2025年6月17日（火）正午

※会場（日教研内）での対面参加は、先着10名様までとさせていただきます。

